

大和高田市立病院 (奈良県)

病床数

320床

病院の特徴

大和高田市立病院は、昭和28年に創設以来、半世紀以上にわたり、奈良県中和地域の中核病院としての機能を果たしてきました。現在は病院施設の整備を進めて、全17診療科、320床の総合病院として、患者さんとの触れあいを基本として、患者さんとともに行う医療、地域との融和を考えた医療を目指して活動しています。

当院の現況は、特に外科系の活躍がめざましく、平成18年度でみると、年間手術件数（全麻）は1,000例以上あり、産科で取り扱う分娩も年間1,000件を超え、奈良県下最多の実績を誇っています。内科では、消化器内科の活動が積極的です。

また、当院では、クリティカルパス、感染対策、医療安全対策、褥瘡対策、栄養管理（NST）等に、病院全体が組織横断的に取り組み、医師や看護師等の職種の枠を超えた討論が盛んに行われています。

常勤医は主に京大からの派遣ですが、最近は大学自身の医師不足のため、近畿地方各大学からの医師の採用が増え、大学の垣根を越えたチームワークで各科が緊密な連絡を取りながら診療に当たっています。各科ともに、症例数は多く、プライマリーケアの修練には非常に適した病院といえます。

医師数

46名（2007年4月1日現在）

初期研修医定員 1年次

単独型 2名（2006年実績）/たすきがけ 2名（2006年実績）

// 2年次

単独型 2名（2006年実績）/たすきがけ 2名（2006年実績）

処遇

給与：月額報酬 1年目 350,000円

2年目 380,000円

手当：賃貸住宅入居の場合、最高27,000円支給

勤務時間：原則として、午前8時30分から午後5時15分まで

休日：土曜日、日曜日、祝日、年末年始（12月29日から1月3日まで）

休暇：有給休暇（年20日）その他の休暇については別に定めるところによる

厚生福利：各種社会保険に加入（健康保険、厚生年金、労災保険、雇用保険等）

医師賠償責任保険：病院として加入。任意加入の場合、自己負担

健康管理：年1回健康診断実施、HBワクチン・インフルエンザワクチン接種等

研修活動：学会、研究会への参加を奨励、費用負担あり

研修プログラムの特徴

本院の研修の特徴として、最前線の病院として、common disease を数多く経験できること、選択科の選択が自由で幅があること、各診療科間の垣根が低く、顔の見える研修が行えることなどが挙げられます。

指導医から学生さんへのメッセージ

初期研修では、common disease を数多く経験することが最も重要と考えています。小人数で、アットホームな研修（勿論、厳しさもあります）をお望みでしたら、どうぞ、応募して下さい。初期研修の場としては、小回りの効く、本院規模の病院が最適と思います。

研修スケジュール（年間）

1) 初年度研修

初期 研修	内 科		外 科	麻酔科・救急
	外 科	麻酔科・救急	内 科	

初期研修オリエンテーションは研修開始後1週間を充てる。

2) 2年度研修

産婦人科	小児科	精神科 地 域	選 択
小児科	産婦人科	精神科 地 域	選 択

初年度の後半に2年度の選択科について、意向調査する。選択科は1ヶ月単位で選択可能である。選択科の研修期間の上限は設けない。